

注 意 事 項

- 1. 試験問題の数は 80 問で解答時間は正味 1 時間 20 分である。
- 2. 試験問題の持帰りを認めない。
- 3. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には a から e までの五つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 101 県庁所在地はどれか。

- a 栃木市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市
- e 別府市

正解は「c」であるから答案用紙の

101 a b c d e のうち c をマークして
 101 a b c d e とすればよい。

- (2) 答案の作成には HB の鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例…… (濃くマークすること。)
 悪い解答の例…… (解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) 1 問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

1 妊娠中毒症の重症判定基準はどれか。

- (1) 収縮期血圧が 160 mmHg 以上
- (2) 拡張期血圧が 100 mmHg 以上
- (3) 24 時間尿で蛋白が 100 mg/dl 以上
- (4) 最近 1 週間で 500 g 以上の体重増加
- (5) 子癇を発症

a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

2 未感作 Rh(D)陰性妊婦に分娩後抗 Rh(D)ヒトガンマグロブリン投与を考慮しなくてもよいのはどれか。

- a 全胎状奇胎
- b 自然流産
- c 早産
- d 前置胎盤
- e 常位胎盤早期剥離

3 児の分娩損傷で最も多いのはどれか。

- a 顔面神経麻痺
- b 上腕神経叢損傷
- c 横隔神経麻痺
- d 鎖骨骨折
- e 大腿骨骨折

4 新生児けいれんの原因にならないのはどれか。

- a 仮死
- b 発熱
- c 脳奇形
- d 低ナトリウム血症
- e 高ビリルビン血症

5 女性化乳房をきたすのはどれか。

- a 猫鳴き症候群
- b Cushing 症候群
- c Down 症候群
- d Klinefelter 症候群
- e Prader-Willi 症候群

6 アルコール依存症と関係がないのはどれか。

- a 幻覚症
- b 振戦せん妄
- c Wernicke 脳症
- d Gerstmann 症候群
- e Korsakoff 症候群

7 外傷後ストレス障害(PTSD)でみられないのはどれか。

- a 過剰な驚愕反応
- b 外傷場面の想起不能
- c 反復的で苦痛な夢
- d 持続的な傾眠傾向
- e フラッシュバック

8 解離性障害でみられないのはどれか。

- a 健忘
- b 遁走
- c 昏迷
- d 多重人格
- e パニック発作

9 自然消退する乳幼児の皮膚病変はどれか。

- a イチゴ(莓)状血管腫
- b 太田母斑
- c Kasabach-Merritt 症候群
- d Sturge-Weber 症候群
- e von Recklinghausen 病

10 有棘細胞癌の前駆症はどれか。

- a グロムス腫瘍
- b 類乾癬
- c 黒色表皮腫
- d 尋常性狼瘡
- e 顔面播種状粟粒性狼瘡

11 Darier 徴候がみられるのはどれか。

- a アトピー性皮膚炎
- b 脂漏性角化症
- c 肥満細胞腫
- d 天疱瘡
- e 乾癬

12 疾患・徴候と視野異常の組合せで正しいのはどれか。

- a 心因性視野障害 ————— らせん状視野
- b 中心性漿液性網脈絡膜症 ———— 求心性視野狭窄
- c 加齢黄斑変性 ————— 輪状暗点
- d 網膜色素変性 ————— 中心暗点
- e うっ血乳頭 ————— 弓状暗点

13 アトピー性皮膚炎の合併症はどれか。

- a 白内障
- b 緑内障
- c 黄斑変性
- d 角膜軟化症
- e 網膜静脈閉塞症

14 原発開放隅角緑内障で初期からみられるのはどれか。

- (1) 傍中心暗点
- (2) 視力低下
- (3) 角膜浮腫
- (4) 虹彩萎縮
- (5) 視神経乳頭陥凹

- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

15 慢性穿孔性中耳炎について正しいのはどれか。

- (1) 耳漏の反復がみられる。
- (2) 乳突洞の発育抑制がみられる。
- (3) 滲出性中耳炎の合併が多い。
- (4) 補聴器装着による聴力改善の効果はない。
- (5) 鼓室形成術が適応となる。

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

16 良性発作性頭位眩暈症で正しいのはどれか。

- (1) 回転性のめまいである。
- (2) 頭位変換によってめまいが誘発される。
- (3) めまいの持続時間は数秒から数十秒である。
- (4) 一過性の意識消失を伴う。
- (5) 低音障害型感音難聴を伴う。

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

17 かぜ症候群で誤っているのはどれか。

- a ウイルス感染が80%以上を占める。
- b 成人ではRSウイルスが多い。
- c 小児ではアデノウイルスが多い。
- d インフルエンザは全年齢層にみられる。
- e 寒冷が誘因になる。

18 インフルエンザワクチン接種の適応とならないのはどれか。

- a 学童
- b 医療従事者
- c 要介護老人
- d 肺炎患者
- e 慢性閉塞性肺疾患患者

19 アレルギー性気管支肺アスペルギルス症でみられないのはどれか。

- a 移動性肺浸潤影
- b 拘束性換気障害
- c 末梢血好酸球増加
- d 血清IgE高値
- e 中心性囊胞状気管支拡張

20 胸膜中皮腫で見られるのはどれか。

- (1) 肺実質外徴候 (extrapulmonary sign)
 - (2) 腫瘍辺縁の棘状突起
 - (3) 胸水アデノシンデアミナーゼ高値
 - (4) コレステリン胸水
 - (5) 胸水ヒアルロン酸高値
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

21 心房細動を合併しやすいのはどれか。

- (1) 大動脈弁狭窄症
 - (2) 僧帽弁狭窄症
 - (3) 心房中隔欠損症
 - (4) 甲状腺機能亢進症
 - (5) Cushing 症候群
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

22 正しいのはどれか。

- a 呼吸はP-P間隔に影響しない。
- b 迷走神経を刺激すると徐脈になる。
- c Wenckebach型房室ブロックはペースメーカー治療の適応となる。
- d P-Q時間は心房内伝導時間を表す。
- e 健康人では運動時にP-Q時間は延長する。

23 チアノーゼ性心疾患の手術はどれか。

- (1) Bentall手術
 - (2) Blalock-Taussig短絡術
 - (3) Fontan手術
 - (4) Jatene手術
 - (5) Ross手術
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

24 新生児期に手術適応となるのはどれか。

- (1) 心房中隔欠損症
- (2) 右室二腔症
- (3) 肺動脈弁狭窄症
- (4) 総肺静脈還流異常症
- (5) 左心低形成症候群

a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

25 左室負荷をきたす疾患はどれか。

- (1) 心房中隔欠損症
- (2) 動脈管開存症
- (3) 大動脈弁狭窄症
- (4) 僧帽弁狭窄症
- (5) 三尖弁閉鎖不全症

a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

26 心内膜床欠損症(房室中隔欠損症)を合併しやすいのはどれか。

- a Alport 症候群
- b Down 症候群
- c Marfan-症候群
- d TORCH 症候群
- e Turner 症候群

27 大動脈弁閉鎖不全症でみられる所見はどれか。

- (1) 速 脈
- (2) 奇 脈
- (3) 汎収縮期雑音
- (4) opening snap
- (5) Austin Flint 雑音

a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

28 Buerger 病の症状を悪化させるのはどれか。

- a 高エネルギー食摂取
- b 高蛋白食摂取
- c 香辛料摂取
- d 喫 煙
- e 飲 酒

29 壁内神経叢の異常に起因する疾患はどれか。

- (1) アカラシア
- (2) 胃巨大皺壁症
- (3) 上腸間膜動脈症候群
- (4) Meckel 憩室
- (5) Hirschsprung 病

a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

30 代謝性アルカローシスをきたすのはどれか。

- a Fanconi 症候群
- b 肥厚性幽門狭窄症
- c ケトン性低血糖症
- d 急性副腎不全
- e 急性乳児下痢症

31 傍乳頭憩室に合併しやすいのはどれか。

- a 十二指腸潰瘍
- b 膵石症
- c 総胆管結石症
- d 膵・胆管合流異常症
- e 輪状膵

32 Crohn 病に特徴的な所見はどれか。

- (1) 縦走潰瘍
- (2) 敷石像
- (3) 結腸鉛管像
- (4) 陰窩膿瘍
- (5) 非乾酪性肉芽腫

- a (1)、(2)、(3)
- b (1)、(2)、(5)
- c (1)、(4)、(5)
- d (2)、(3)、(4)
- e (3)、(4)、(5)

33 劇症肝炎について正しいのはどれか。

- a 肝腫大が認められる。
- b プロトロンビン時間が短縮する。
- c 血糖値の上昇が認められる。
- d 頭蓋内圧が亢進する。
- e 致死率は低い。

34 肝硬変による肝性脳症Ⅱ度の治療で正しいのはどれか。

- (1) 高蛋白食
- (2) ラクツロース投与
- (3) 分岐鎖アミノ酸製剤投与
- (4) 鎮静薬投与
- (5) 副腎皮質ステロイド薬投与

- a (1)、(2)
- b (1)、(5)
- c (2)、(3)
- d (3)、(4)
- e (4)、(5)

35 緊急手術の適応にならないのはどれか。

- a 胃潰瘍の穿孔
- b 絞扼性イレウス
- c 虚血性腸炎による出血
- d 穿孔性虫垂炎
- e 卵管妊娠破裂

36 クローン性増殖をきたさないのはどれか。

- a サラセミア
- b 発作性夜間ヘモグロビン尿症
- c 骨髄異形成症候群
- d 骨髄線維症
- e 多発性骨髄腫

37 Hodgkin 病について正しいのはどれか。

- (1) HTLV-I 抗体が陽性を示す。
- (2) Langerhans 巨細胞が出現する。
- (3) ツベルクリン反応が陰性化する。
- (4) 隣接リンパ節に連続性に進展する。
- (5) 病理組織分類は予後に影響する。

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

38 微小変化型ネフローゼ症候群について正しいのはどれか。

- a 40 代に多い。
- b 緩徐な経過で発症する。
- c 尿蛋白の主体はアルブミンである。
- d 第一選択は免疫抑制薬である。
- e 再発はない。

39 細菌感染が発症に関与するのはどれか。

- (1) 急性糸球体腎炎
- (2) 膜性腎症
- (3) 巣状糸球体硬化症
- (4) ループス腎炎
- (5) 溶血性尿毒症症候群

- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

40 低カリウム血症をきたすのはどれか。

- (1) 腎性尿崩症
- (2) Fanconi 症候群
- (3) Bartter 症候群
- (4) Gitelman 症候群
- (5) 尿酸性腎症(痛風腎)

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

41 慢性腎不全患者に常用量を投与してよいのはどれか。

- a セフェム系抗菌薬
- b アミノグリコシド系抗菌薬
- c ニューキノロン系抗菌薬
- d 塩酸ミノサイクリン
- e アシクロビル

42 高カルシウム血症をきたす疾患はどれか。

- (1) サルコイドーシス
- (2) 急性膵炎
- (3) ネフローゼ症候群
- (4) 慢性腎不全
- (5) 多発性骨髄腫

- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

43 尿路結石を生じやすいのはどれか。

- (1) Cushing 症候群
- (2) Klinefelter 症候群
- (3) 原発性アルドステロン症
- (4) 高シュウ酸尿症
- (5) 腎尿細管性アシドーシス

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
- d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

44 尿路結核について正しいのはどれか。

- (1) 膀胱が初発部位となる。
- (2) 尿管狭窄の原因となる。
- (3) 無菌性膿尿がみられる。
- (4) 漆喰腎の原因となる。
- (5) 珊瑚状結石を伴う。

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
- d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

45 全胎状奇胎の子宮内容除去術後の管理上必要でないのはどれか。

- a 基礎体温測定
- b 経膈超音波検査
- c 尿中 hCG 測定
- d 血中ヒト胎盤性 lactogen (hPL) 測定
- e 胸部エックス線撮影

46 男性不妊症の原因となるのはどれか。

- (1) 学童期の流行性耳下腺炎
- (2) Klinefelter 症候群
- (3) 精索静脈瘤
- (4) 両側停留精巣
- (5) 真性包茎

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
- d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

47 一過性脳虚血発作で単独の症候としてみられないのはどれか。

- a 失語
- b 尿・便失禁
- c 半身の脱力
- d 半身の感覚障害
- e 片眼の視力障害

48 Alzheimer 病の脳シングルフォトンエミッション CT (SPECT) で早期から異常を認める部位はどれか。

- (1) 前頭葉
- (2) 頭頂葉
- (3) 側頭葉
- (4) 後頭葉
- (5) 大脳基底核

- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

49 Parkinson 病に有効なのはどれか。

- (1) L-ドパ薬
- (2) 塩酸アママンタジン
- (3) ドパミン受容体作動薬
- (4) コリンエステラーゼ阻害薬
- (5) カルバマゼピン

- a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

50 筋強直(緊張)性ジストロフィーに合併することが多いのはどれか。

- (1) 知能低下
- (2) 拍動性頭痛
- (3) 網膜色素変性
- (4) 感音難聴
- (5) 耐糖能異常

- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

51 重症筋無力症の診断に有用な検査はどれか。

- (1) 四肢単純 MRI
- (2) 誘発筋電図
- (3) 抗アセチルコリン受容体抗体価測定
- (4) テンシロンテスト
- (5) 筋生検

- a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

52 腰部椎間板ヘルニアによる腰痛の治療で正しいのはどれか。

- (1) 腰椎前弯維持の指導
- (2) 膝関節屈筋の強化
- (3) 骨盤間欠牽引の実施
- (4) 中腰作業の回避
- (5) 腰部交感神経節ブロック

- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

53 頸椎症性神経根症で見られるのはどれか。

- a Horner 症候群
- b Hoffmann 反射
- c 上肢のけいれん
- d 上肢深部腱反射亢進
- e 頭頸部圧迫(Spurling)試験陽性

54 ADH 不適合分泌症候群(SIADH)で見られるのはどれか。

- (1) 尿量減少
- (2) 高血圧
- (3) 血清カリウム上昇
- (4) 血清ナトリウム低下
- (5) 尿・血清浸透圧比上昇

- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

55 亜急性甲状腺炎で増加するのはどれか。

- a 赤沈値
- b 血中抗ミトコンドリア抗体価
- c 血中抗サイログロブリン抗体価
- d 血中抗 TSH 受容体抗体価
- e 甲状腺放射性ヨード摂取率

56 血漿副甲状腺ホルモン値が上昇するのはどれか。

- (1) 慢性腎不全
 - (2) 橋本病
 - (3) 骨粗鬆症
 - (4) ビタミンD欠乏症
 - (5) 偽性副甲状腺機能低下症
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

57 褐色細胞腫の診断確定に有用な検査はどれか。

- (1) 尿中メタネフリン・ノルメタネフリン測定
 - (2) 尿中VMA測定
 - (3) 立位フロセמיד負荷試験
 - (4) デキサメサゾン抑制試験
 - (5) ^{131}I -アドステロール副腎シンチグラフィ
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

58 異所性ホルモン産生腫瘍とホルモンの組合せで正しいのはどれか。

- a 脳腫瘍 ——— PTH
- b 肺癌 ——— ADH
- c 胃癌 ——— ACTH
- d 肝癌 ——— GH
- e 膀胱癌 ——— hCG

59 糖尿病の合併症について正しいのはどれか。

- (1) 増殖網膜症はレーザー光凝固の適応となる。
 - (2) 腎症による腎不全は透析導入理由の第1位である。
 - (3) 末梢神経障害は左右非対称に起こりやすい。
 - (4) 心合併症は拡張型心筋症が多い。
 - (5) 脳血管障害は梗塞が多い。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

60 乳酸アシドーシスを伴うのはどれか。

- a 糖原病I型
- b 乳糖不耐症
- c ムコ多糖症
- d ガラクトース血症
- e ケトン性低血糖症

61 疾患と治療薬の組合せで正しいのはどれか。

- (1) 高コレステロール血症 ——— HMG CoA還元酵素阻害薬
 - (2) くる病 ——— ビタミンD
 - (3) Wernicke脳症 ——— ビタミンB₁₂
 - (4) 骨粗鬆症 ——— 糖質コルチコイド
 - (5) 高尿酸血症 ——— アロプリノール
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

62 血管性浮腫について正しいのはどれか。

- (1) 強いかゆみを伴う。
- (2) 皮膚に膨疹を起こす。
- (3) 腹痛や下痢を起こす。
- (4) 喉頭浮腫を起こす。
- (5) フロセマイドが有効である。

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

63 リウマチ熱について正しいのはどれか。

- (1) A群溶連菌感染が原因となる。
- (2) 弁膜症は三尖弁に好発する。
- (3) 心電図でQT時間の延長がみられる。
- (4) CRPは高値となる。
- (5) ASOは高値となる。

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

64 Weber-Christian病について正しいのはどれか。

- (1) 病理組織学的には脂肪織炎である。
- (2) 四肢に有痛性の紅斑が生じる。
- (3) 結膜炎を起こす。
- (4) 仙腸関節炎を起こす。
- (5) コルヒチンが有効である。

- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

65 血小板が減少するのはどれか。

- a 川崎病
- b リウマチ熱
- c 溶血性尿毒症症候群
- d 毛細血管拡張性失調症
- e Schönlein-Henoch 紫斑病

66 流行性耳下腺炎で正しいのはどれか。

- (1) 潜伏期は4週である。
- (2) 経口感染が多い。
- (3) 耳下腺部の発赤が主症状である。
- (4) 無菌性髄膜炎の原因となる。
- (5) ワクチンで予防できる。

- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3) d (3), (4) e (4), (5)

67 単純ヘルペスウイルスが最も侵しやすい脳の部位はどれか。

- a 前頭葉
- b 側頭葉
- c 後頭葉
- d 脳幹
- e 小脳

68 EBウイルス感染で誤っているのはどれか。

- a 成人の大部分は抗体陽性である。
- b 主にTリンパ球に感染する。
- c 咽頭炎を生じる。
- d 肝脾腫がみられる。
- e アンピシリンによって皮疹が生じる。

69 妊娠初期に感染した場合、児に最も影響が少ないウイルスはどれか。

- a インフルエンザ
- b ムンプス
- c 麻疹
- d 風疹
- e ポリオ

70 化膿性脊椎炎について正しいのはどれか。

- a 脊椎後方に好発する。
- b 小児に好発する。
- c 起因菌は黄色ブドウ球菌が多い。
- d 血行性感染は少ない。
- e 椎間板腔狭小化はみられない。

71 破傷風でみられないのはどれか。

- a 流涎
- b 開口障害
- c 弓なり反張
- d 排尿・排便障害
- e 弛緩性四肢麻痺

72 Hansen 病について正しいのはどれか。

- a 侵されるのは主として消化器である。
- b 感染するとほとんど発症する。
- c 多剤併用療法は有効でない。
- d 保険診療の対象である。
- e 入院患者の外出は法的に制限されている。

73 ニューモシスチス・カリニ肺炎について正しいのはどれか。

- (1) 液性免疫能の低下している宿主に発症しやすい。
- (2) 著明な低酸素血症がみられる。
- (3) 胸部エックス線写真で両側肺門から広がる淡い浸潤影がみられる。
- (4) 気管支肺胞洗浄液の Grocott 染色が診断に有用である。
- (5) ペニシリン系抗菌薬が有効である。

- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
- d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

74 ふぐ中毒について正しいのはどれか。

- a 毒は肝臓と卵巣とに多い。
- b 毒は加熱調理によって分解される。
- c 摂食して1日以上経過してから発症する。
- d 胃洗浄は禁忌である。
- e 手指振戦が出現する。

75 薬物依存について誤っているのはどれか。

- a シンナー中毒は覚醒剤依存の一種である。
- b 解熱鎮痛薬依存は主に医師から処方された薬剤で生じる。
- c コカイン型依存は麻薬依存の一種である。
- d 覚醒剤依存では次第に使用量が増加する。
- e 向精神薬依存は抗不安薬で生じることが多い。

76 有機溶剤業務従事者の健康診断で尿中代謝物検査の対象とならないのはどれか。

- a キシレン
- b トルエン
- c クレゾール
- d ノルマルヘキサン
- e 1,1,1-トリクロロエタン

77 有害物質と症候の組合せで正しいのはどれか。

- a カドミウム ————— 難 聴
- b 鉛 ————— 視野狭窄
- c アスベスト ————— 貧 血
- d ノルマルヘキサン ——— 四肢脱力
- e 一酸化炭素 ————— チアノーゼ

78 職業的曝露で肺癌が発生するのはどれか。

- a 塩化ビニル
- b トルエン
- c ベンゼン
- d メチル水銀
- e 6価クロム

79 飲酒してから熱い温泉に長時間入浴した後、起こりやすいのはどれか。

- a 浮 腫
- b 脱 水
- c 腹 痛
- d 徐 脈
- e チアノーゼ

80 地球環境問題について誤っているのはどれか。

- a 地球の温暖化はマラリアの分布域拡大をもたらす。
- b 成層圏のオゾン層破壊によって紫外線が減少する。
- c 熱帯林は二酸化炭素を固定する役割を果たしている。
- d 砂漠化は薪炭材の過剰採取が原因となる。
- e 酸性雨は湖沼や森林の生態系に悪影響を与えている。

◎ 下記の欄に受験番号および氏名を記入すること。

受 験 番 号	氏 名 (楷 書 で 書 く こ と)